

**銅・アルミレポート**

橋本アルミ株式会社取締役  
橋本 健一郎

10月の銅の概況及び11月の見通し (2)

予想レンジ

LMEセツル	7,000ドル~8,000ドル	●
建値	105万円~124万円	●
為替	145円~150円	円安

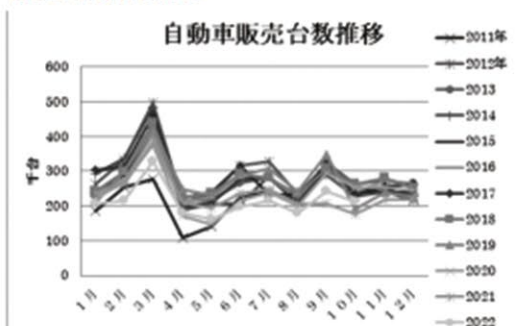
(1か月間T T M)

## ◆自動車販売台数

日本自動車販売協会連合会によると10月の自動車販売台数(軽除く)は前年比+19.7%の21万1,542台。

	8月	9月	10月
販売台数	17万9075台	24万2042台	21万1542台
前年比	-13.3%	+17.8%	+19.7%

## 自動車販売台数推移



## 【住宅着工戸数】

9月の新設住宅着工は、持家は減少したが、貸家及び分譲住宅が増加したため。全体で前年同月比1.0%の増加となった。また、季節調整済年率換算値では前月比5.1%の減少となった。

○新設住宅着工戸数は73,920戸。前年同月比1.0%増、2か月連続の増加。

○新設住宅着工床面積は5,844千㎡。前年同月比2.8%減、先月の増加から再びの減少。

○季節調整済年率換算値では857千戸。前月比5.1%減、先月の増加から再びの減少。

## 銅・非鉄金属地金全般

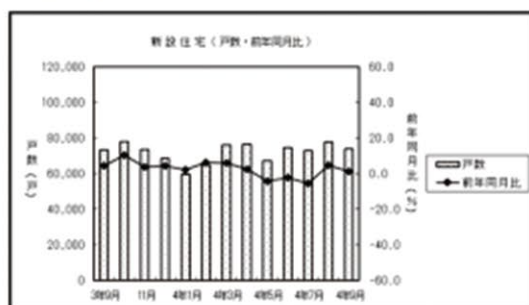
## 株式会社 オカモト

代表取締役 岡本宜三

大阪府堺市美原区黒山 696

☎ 072-361-2264 fax 072-361-2265

## 新設住宅戸数



## ◆貿易関連指標

財務省の貿易統計によると、日本からの銅スクラップ輸出は、引き続きブレーキが掛かり、2019年を下回る少ない輸出量で推移している。ただ、最大輸出先の中国向けだけは、ここに来て少し増加に転じている。一方、輸出平均単価は下落基調に転じた。ただ、急な下落ではなく、依然高値圏にある。9月の日本からの銅スクラップ輸出量は2万5,570トンだった。3か月続けて3万トンを下回り、前年同月比6.9%減少した。2か月続けてのマイナスとなった。2か月前に一度プラスに転じたが、その前12か月もマイナスだった。

## 輸出

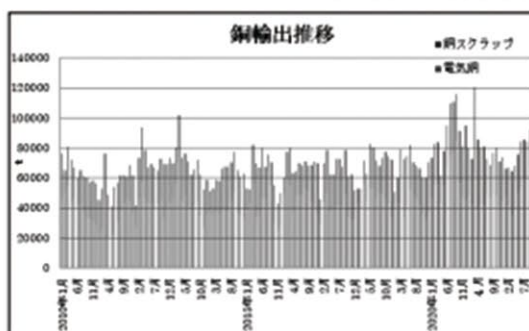
電気銅は、+35%の6万6,601 t。

スクラップは、-6.9%の2万5,570 t。

## 輸出推移

	7月	8月	9月
電気銅	5万9241 t	5万8910 t	6万6601 t
前年比	+21.5%	+24.9%	+35%
スクラップ	2万6548 t	2万5396 t	2万5570 t
前年比	+11.4%	-2.2%	-6.9%

出典 財務省 貿易統計



## 輸入

電気銅は、+19%の714 t。

スクラップは、+34.4%の1万1,694 t。

	7月	8月	9月
電気銅	897 t	714 t	257 t
前年比	+253.8%	+19%	-53.2%
スクラップ	1万1686 t	1万1694 t	1万1241 t
前年比	+19.1%	+34.4%	+19%

(次号へつづく)